

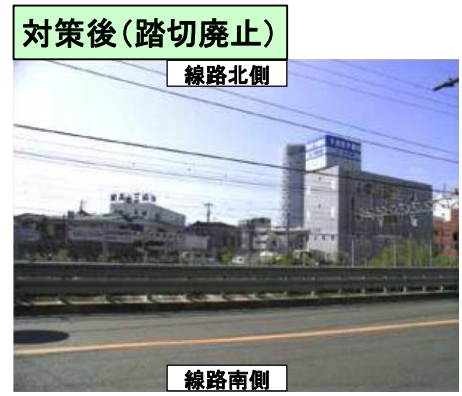
はとり かながわ ふじさわ
羽鳥踏切（神奈川県藤沢市）～単独立体交差(踏切除却)～

- 土地区画整理事業に合わせて、踏切道の西側にバイパスを整備し交通転換を達成
- バイパスにより、南北市街地の一体化及び、踏切道の除却が実現し安全性が向上



鉄道事業者名	東日本旅客鉄道
鉄道路線名	東海道本線
道路管理者名	藤沢市
道路名	辻堂停車場羽鳥線

- 当該踏切が抱える課題
 - ・ピーク時遮断時間48分(開かずの踏切)
- 現場特有の背景
 - ・周辺宅地開発により、踏切道を利用する車両等が増加(交通量計測は未実施)
 - ・線路南北を結ぶ唯一の踏切道
 - ・ピーク時遮断時間が48分と長く、周辺地区を南北で分断し、地区全体の発展の障害
- 対策概要(対策完了H10年度)
 - ・沿道区画整理型街路事業で、踏切道の西側にバイパス(湘南辻堂地下道)を整備(H10年度)
- 対策効果
 - ・バイパスの整備により、南北市街地の一体化が実現
 - ・バイパスへの交通転換により、踏切道の除却を実現



※平面図、対策前・対策後航空写真は地理院地図(電子国土web)を使用。